ボーリング柱状図

調　査　名　草津市立クリーンセンター更新に係る地質等調査業務

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No.3	調査位置	滋賀県　草津市　馬場町			北緯	
発注機関	草津市　市民環境部　廃棄物処理施設建設準備室	調査期間	平成 23年 1月 18日 ～ 23年 1月 20日			東経	
調査業者名	株式会社　国土地建 電話（0748-63-0680）	主任技師	木村　浩	現場代理人	山田　秀雄	ボーリング責任者	高橋　裕之
				コア鑑定者	高橋　裕之		
孔口標高		角度	180°（上）　90°　0°（下）	方向	北 0°　270°（西）　90°（東）　180°（南）	地盤勾配	水平0°　鉛直90°
総掘進長	20.50m	使用機種		試錐機	カノKR-50HC	ハンマー落下用具	半自動落下
				エンジン	ヤンマーNFAD8	ポンプ	カノV5-P

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
		0.70	0.70		礫混り砂	暗黄灰			上部マサ土。GL-0.2m付近砂礫挟む。砂は中～粗砂主体。含水低い。
1		1.20	1.90		礫混りシルト	暗黄灰～暗灰		中位	φ2～20mmの亜角礫混入。粘性低い。
2		0.60	2.50		シルト混り砂	黄灰	緩い		砂は細～中砂主体。シルト不規則に混入。
3		1.30	3.80		粘土	黄灰		中位	粘性中位。砂分少量混入。
4		0.70	4.50		シルト質砂	暗黄灰	中位		微～細砂主体。全体にシルト分含有。GL-4.00m付近酸化痕有り。
5		2.00	6.50		砂	黄灰	中位		砂は微～細砂主体。含水低い。GL-4.80m付近シルト5cm程度挟む。
7		2.00	8.50		礫混り砂	黄灰	中位		砂は細～中砂主体。含水低い。所々シルト分混入。
9		0.45	9.00		砂混りシルト	黄灰			粘性低い。所々砂分多い。
11		4.90	13.90		砂	黄灰	中位		砂は細～中砂主体。φ2～5mmの細礫少量混入。含水低い。
16		6.60	20.50		礫混り砂	黄灰	中位/密な		砂は中～粗砂主体。φ2～10mmの亜角礫混入。含水低い。 孔内水位認められず。

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	取採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
	1.15	2	2	3	7/30	7							
	1.45～2.15	1	2	1	4/30	4							
	2.45～3.15	2	2	3	7/30	7							
	3.45～4.15	4	5	6	15/30	15							
	4.45～5.15	4	5	7	16/30	16							
	5.45～6.15	5	7	7	19/30	19							
	6.45～7.15	3	4	5	12/30	12							
	7.45～8.15	4	5	5	14/30	14							
	8.45～9.15	7	9	9	25/30	25							
	9.45～10.15	5	7	7	19/30	19							
	10.45～11.15	7	9	11	27/30	27							
	11.45～12.15	6	7	8	21/30	21							
	12.45～13.15	6	8	9	23/30	23							
	13.45～14.15	8	8	8	24/30	24							
	14.45～15.15	8	11	12	31/30	31							
	15.45～16.15	7	11	13	31/30	31							
	16.45～17.15	7	7	9	23/30	23							
	17.45～18.15	8	9	10	27/30	27							
	18.45～19.15	9	10	10	29/30	29							
	19.45～20.15	8	8	9	25/30	25							
	20.45												